

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 幸楽
代表者	井上 良子
事業所名	小規模多機能ホーム すまいる
管理者	南谷 裕子
実施日	令和 7 年 1 月 29 日
報告日	令和 7 年 3 月 26 日

法人・事業所の特徴	利用者様とご家族様の生活を維持できるように、デイサービス・訪問介護・ショートステイ・通院同行や併設の共同住宅入居を可能等、限り臨機応変にサービスを提供しております。この他に、入退院時の対応や、弊社以外の施設への入所も利用者様とご家族様のご意向に添える様、最後まで関わらせて頂きます。通院時は看護師が同行する事で、医療との連携を取りやすくし、利用者様やご家族様の負担・不安の軽減となる様図っています。毎月利用者様お一人お一人のニーズに合わせた介護計画を、担当スタッフと見直して介護計画を立案しケース会議において、全スタッフに周知し、日々援助させて頂いております。また、毎月違った行事を計画し、笑顔が見られる楽しい時間を過ごして頂いております。弊社の面会はまだ解禁されていませんが、看取り等末期状況の方は面会許可出ています。徐々にではありますが、緩和されてきており、町内会の活動にも参加が出来る事が多くなって来ました。大切なご家族様をお預かりしておりますので、もう少しご理解とご協力をお願いいたします。
-----------	---

実施日の出席者	苫小牧市職員	地域包括支援センター職員	町内会役員	民生委員	利用者家族	その他	事業所職員	合計
	1 人	1 人	1 人	3 人	人	人	11 人	17 人

前回の目標	取組み内容
利用者様の異変にいち早く察知し、一人ひとりの訴えを的確に理解して、適切な対応を取る事で、より充実した生活を送れる様に支援する。	日々のバイタル測定やラウンド等、直接かかわる中で、その方の正常を把握して、排泄状況、身体的異常があった場合は、看護師や上司に報告し、職員間でも申し送り等で情報の共有を図り、経過観察の継続と必要な対応を適時行い、改善につなげた。利用者一人ひとりの訴えに耳を傾ける様にし、他のスタッフと情報共有を図り協力を得て対応した。但し、振り返ってみると、対応が不十分であった事も考えられる。
介護記録の記入漏れを無くす。	各自、アセス記入の意識は高まり、アセスメントシートへの記載を習慣づけた。記入漏れ時は、お互いに声を掛け合い、記入を促した。その日のリーダーが最終チェックして、更に全体会議時に再確認して、漏れが無いようにした。
スタッフ間の協力体制を整えて、より良い安全な支援を提供する。	経験年数や各スタッフの体力等のレベルを考慮し、声かけやサポートをした。自分一人の介助に不安な時は、他のスタッフに協力を依頼できるようになった。自分が空いている時は、ラウンド者に声かけサポートした。
今回の目標	取組み内容(予定)
業務の効率化の為に、介護記録の様式の見直しを図る。	生活アセスメントシートを見直して、記録方法を簡素化と一覧表の導入を検討し、2重チェックする事とで、記入漏れを無くす。 (3か月)
利用者様の情報を、職員全員に周知する	今迄の様に申し送りノートを活用しながら、朝のミーティングに参加出来ないスタッフがいる為、早出スタッフと時間差出勤のスタッフには、夜勤者がミーティング内容を伝え、午後出勤者には、リーダーもしくは、リーダーが依頼したスタッフに申し送りをする事で周知する。 (6か月)
災害や緊急時マニュアルを中心に、マニュアルの見直す。	マニュアルは社内研修会でも繰り返し研修してきたが、徐々に追加が増え複雑になり、機能しにくくなって来ている為、一目で理解しやすい様にマニュアル事態を作り直し、知識の無い新人にも分かり易くする。 (1年間)

【設問の評価について】
 ○ : はい
 × : いいえ
 △ : わからない

【地域かかわりシート評価結果】

設問		評価	意見等
自己評価の確認	1 事業所自己評価は、スタッフの意見を反映し実施されているか。	○	ケアの実態に沿った内容となっている
	2 前回の改善目標に対して、具体的な取組みが行われていたか。	○	
	3 今回の自己評価に対する改善目標が1つ以上立てられているか。 (改善目標の内容について事業所から説明があったか。また、改善目標がない場合は自己評価内容と比べてそれが妥当であるか。)	○	
事業所の様子	4 事業所内や周囲の環境は清潔な状態が保たれているか。 (不快な臭い等はないか)	○	明るく清潔な印象が持てる
	5 事業所内は居心地のよい空間になるよう工夫されているか。 (明るさ、装飾、生活音等に配慮がされているか。)	○	明るく清潔な印象が持てる
	6 事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。 (外観的工夫、内部での対応等が適切であるか。)	○	明るく清潔な印象が持てる。 コロナ、インフルエンザが流行の時期、訪問しやすい雰囲気に結びつかない
連携・共同	7 運営推進会議では、事業所の取組みが解りやすく説明されているか。 (資料等はわかりやすいものになっているか。)	○	
	8 運営推進会議で出た意見等を改善につなげているか。	○	
	9 事業所は、地域の防災訓練に参加・参画しているか。	×	参加出来ていない。 勤務が合わず参加出来ないスタッフも、次回参加出来ると思います。
	10 事業所のスタッフ及び利用者は、地域の行事やイベントに参加しているか。または、参加状況について報告等を受けたことがあるか。	○	ふれあいサロン等、都合の良い時利用者さんとスタッフさんと参加しています。
	11 利用者以外のご近所の心配な方に、事業所は関わっているか。	○	
	12 事業所に対する意見や要望等を伝えやすい関係が構築されているか。	○	

【その他意見等】

職場の雰囲気や取り組みを継続され、利用者様と御家族が安心して利用を続けられることを祈念します。
 町内会大掃除の時等、すまいるスタッフさん参加して下さいます。
 各行事にも手伝って下さる事に、町内会も感謝しております。